



令和4年
1月号

「プラザイムス」は、患者様、ご家族のみなさまに院内やIMSグループの医療活動、病気に関する情報をお伝えするコミュニケーションペーパーです。

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

僕は音楽が大好きです。自身で Jazz を演奏しますが、コンサートに行くのも楽しみの一つです。

クラシックコンサートでは、指揮者を直接見られるステージ横二階席に座ります。オーケストラ正面ではないので、この位置では本来のオーケストラ音のバランスが崩れたり、楽器間の音の遅れが目立ったりします。



でもオーケストラと指揮者がどのように音楽を創っているかが眼前に展開されます。指揮者がタクト、表情、目力、全身を使って意図を楽員に伝達、オーケストラが、いかなる反応をし、どんな音が出てくるか？

老健の仕事も同じです。残念ながらコロナ禍では、大きな会議等はいえませんが、ウエスト職員は僕の意図を汲み取り、コロナ禍でも最大限に各仕事を遂行、感染症対策でも行動制限を遵守、感染者は出ていません。通所の皆様にも、しっかり感染症対策をとっていただきました。まだコロナ禍、先行きが見えませんが、今後ご協力をお願いします。

この素晴らしいスタッフと共に、今年もウエストケアセンターを盛り上げていきます。よろしくお願いします。

施設長 甘楽 裕



施設内における感染症対策(感染管理認定看護師)

ウエストケアセンターの感染対策はバッチリ！！



IMSグループには、感染管理認定看護師（感染等について必要な知識・技術を修得し認定資格を得た専門看護師）がいます。各施設に1～2名の担当者がおり、有事の際のみならず、感染等の対応に対し、いつでも連絡・相談できる体制、相談窓口があります。

今回はウエストケアセンター担当の「感染管理認定看護師」が来所し、各フロアの状態を見回りし、感染の対策などの指導をしていただきました。『居室やフロアの状態を事前に見ることは、「もしも」の時、すぐに隔離対応や対策などアドバイスがしやすいため、感染対応には大切なことです』と話されていました。

見回りでは、各フロアの二酸化炭素濃度を測定（換気の状態を数字で見ます。正常は250～1000ppm）し、換気や清掃の状態などの指導を受けました。そして「換気が出来ている」との評価をもらいました。その後の感染対策委員会では、他施設での感染症発生時の状況や、感染対策のポイントなどの指導を受けました。



1月行事

1月9日(日) ウエスト初詣

施設内でお正月気分を楽しんで頂こう
と思います。来月号で様子についてご
報告いたします



現在も新型コロナウイルス感染症の第6波が懸念されています。手洗い・換気・密を避けるなど、今回の学んだポイントを各職員へ伝達し感染予防に努めていきたいと思っています。感染管理認定看護師と連携し、安心・安全な生活環境を利用者さまに提供していきたいと思っています。

看護部長 羽鳥 昭子

【編集後記】 コロナ禍となり、3年目の年となりました。昨年中は感染症や自然災害等、様々な事がありましたが、今年は無事です。トラのように強く、感染症に打ち勝ち、1年間、笑(ガオー)で過ごせる年になると良いですね。今年もどうぞ、よろしくお願い致します！

ウエストケアセンター広報委員会一同

発行元 介護老人保健施設ウエストケアセンター

発行年月日 令和四年一月七日

〒192-0151 東京都八王子市上川町 2135

TEL:042(654)5511

Fax:042(654)7716

<http://www.ims.gr.jp/west-hp/>

夢プラン報告

ウエストケアセンターでは、利用者様の夢を叶えるお手伝いを行っています。今回は当施設のご利用者様で104歳のお祝いをさせて頂きました！！

夢プラン レポート

No.0035

104歳のお祝い



日頃より、おやつの際に「私は甘いものは、食べないんだよ」とおっしゃり、おやつを召し上がる事がありませんでしたが...
ご家族に話を伺うとご自宅ではせんべいと塩ようかんを好んで召し上がっていたとの事。

104歳の誕生日にぬれ煎餅と塩ようかんを買って提供させて頂きました。

当日は、都知事から頂いた大島紬のちゃんちゃんこを着て、ご家族からのお花、ぬれ煎餅をおやつに食べて「やっぱり、美味しいな！」と大変喜んでおられました。

フロアのスタッフ、他利用者様との誕生日のお祝いを行った際には、ご本人様より一言、「皆さんも長生きしましょう！」との言葉に温かい拍手があり、最後に全員で「104歳、万歳！」と万歳三唱をしました。

104歳と超高齢の○○様の姿を見て皆さんにも良い刺激になるひと時でした。

いつまでもお元気に！ ご協力いただいたご家族様、ありがとうございました。



クリスマス行事を行いました♪

現在、日本国内ではワクチン接種率の向上により、新型コロナウイルス感染者数は、デルタ株流行のピーク時と比較すると、大幅に低い水準で推移しています。しかし、新たな変異株としてオミクロン株の世界的な流行が見られ、国内でも市中感染が確認されています。感染流行の第6波が懸念され、予断を許さない状況が続いています。そのような状況である為、当施設では感染症対策を継続しながら、毎月行事を開催しております。



今回の行事は12月24日（金）に、クリスマスイブということにちなんで、クリスマスビュッフェを開催しました。当施設の栄養科と連携し、利用者様一人一人の嚥下機能に応じた、クリスマス限定の特別メニューを提供させていただきました。

利用者様に代わり、職員が取り分けた食事を、皆さんとても楽しそうな様子で召し上がっていらっしゃいました。また、普段は食事摂取量の少ない利用者様も、当日はいつもより多く、お食事を召し上がる様子が見られました。



「クリスマスミニコンサート」と称し、甘楽施設長のサクソ演奏が行われました。「きよしこの夜」「ピンクパンサーのテーマ」「ムーンリバー」などが演奏され、利用者様はサクソの音色に体を揺らし、時には口ずさんで、楽しんでいらっしゃいました。最後にはアンコールの拍手がフロア全体に響き渡りました。



未だ、新型コロナウイルスの感染拡大が収まっていない状況ですが、当施設では感染対策を徹底したうえで、季節毎に行事を開催し、利用者様に季節感を楽しんでいただけるよう努めていきたいと思っております。

看護師 戸谷 仁美